

作品研究) 『FLUFFY』
学苑祭における教員の作品展示 2024
ーBeauty style〜ファッションテイストと美容〜
(『FLUFFY』 Gakuen Festival Teacher Works Exhibition 2024
- Beauty style〜Fashion taste and beauty〜)

内野美希¹⁾

抄 録

2024年11月2日に開催された本学の学苑祭<山短祭 2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)の作品展示ブースにて、美容を担当する教員5名が「Beauty style 〜ファッションテイストと美容〜」と題し、ファッションテイストと美容の融合とそれぞれの感性や個性をテーマに「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の異なる5つのテイストを表現した作品を制作し、展示した。これにより、美容芸術において一人ひとりの個性を出すことで、固定概念に囚われることなく美容を楽しみながら多くの知識を吸収し発揮してほしいという願いと学生が様々な形で挑戦をすることへの後押しになることを目指した。

キーワード：美容技術 美容芸術 山野美容芸術短期大学 クリエイティブ ウィッグ作品

I. はじめに

2024年11月に開催された<山短祭 2024>(テーマ「No Yamatan No Life」)において、頭部ウィッグを用いた作品を制作し、展示した。美容を担当する教員5名が「グランジ」「エスニック」「カントリー」「アクティブ」「フラッフィー」の5つのイメージテーマを設定し、制作することとした。美容芸術でイメージを表現するために、「ヘアカット」「ヘアカラー」「ヘアセット」「メイク」の美容の基礎技術を行うとともに、作品展示にふさわしい「装飾」も施した。

作成するにあたり、頭部ウィッグは実際に「美容デザイン実習Ⅳ」授業内で配布するウィッグと同じものを使用している。また、授業での作品制作試験と同様の規定とし、学生へ「美容の楽しさとそれぞれの個性の素晴らしさ」を感じてもらうとともに、「美容芸術の固定観念を払拭し、自由な発想を大切にしてほしい」という願いを込めて制作を行った。

II. 作品紹介

作品テーマの「FLUFFY」は、ふんわりとした柔らかさを取り入れながらもメリハリを表現した作品である。

全体的に暖色でまとめたことで明るさや可愛らしさも表現することができる。

「ヘアカット」では上段と下段で長さの違うワンレングスを取り入れ、スタイリング後に動きの出る仕上がりをイメージした。前髪は少し重さを持たせるため、あえて切りっぱなしに仕上げ、その他全体には毛先が

軽い仕上がりになるようにセニングを取り入れた。

「ヘアカラー」ではヘアマニキュアを使用し、エンドカラーのデザイン技術を取り入れた。二段の違いをはっきりさせるため、パープルとオレンジで明暗差をつけた。全体的にレッドブラウンを入れることで、暖かい仕上がりを演出した。

「ヘアセット」ではカールアイロンを使用し、上段と下段でスタイルを変えて立体感を表現した。上段は縦に巻くことでボリュームと立体感を出した。曲線になることで、全体に柔らかな印象が出すことができる。下段は全体をストレートにし、上段との二面性を出しつつ、毛先に外はねを入れることで上段とのまとまり方のバランスを大切にした。スタイリング剤は柔らかな質感を出すため、ヘアオイルとソフトワックスを馴染ませ、全体的に艶感が出るようにヘアスプレーで仕上げた。

「メイク」では、ヘアカラーに合うようオレンジをベースに可愛らしい印象に仕上げた。アイシャドウの上にゴールドのラインを加え、上品かつ華やかさを演出している。目尻と目の下にストーンを付け加えたことにより、目元が光るようになり、インパクトが残るように仕上げた。全体的に柔らかな雰囲気にするため、リップに薄いオレンジとクリアを乗せた。

「装飾」ではヘアカラーの暖色とのバランスをとるため赤のチェック柄の布とフラッフィーを表現するモールを使用した。

「FLUFFY」をテーマに制作した本作品には、非日常を表す要素が散りばめられている。「自分なりの考えや発想を自由に表現することの楽しさを感じてほしい」というメッセージを込めた作品になった。

1) UCHINO Miki

山野美容芸術短期大学

連絡先:〒192-0396 東京都八王子市鎌水 530



『FLUFFY』

山野学苑山野美容芸術短期大学
学苑祭 2024 年 11 月 2 日
作品展示ブース

参考文献

- 1) 富田知子他 「美容と美術の共同プログラム」
山野研究紀要 24 号・25 号 pp17-24 2016-2017
- 2) 内野美希 「『PERSONALITY』学苑祭における教員の
作品展示 2023 -Infinite possibilities〜美容芸術〜」
山野研究紀要 Vol.31 pp59-60 2023
- 3) 山野美容芸術短期大学
<https://www.yamano.ac.jp/>